当物件の募集状況に関するお問い合わせはこちら
https://www.take-office.co.jp/contact/

SHINAGAWA BUILDING

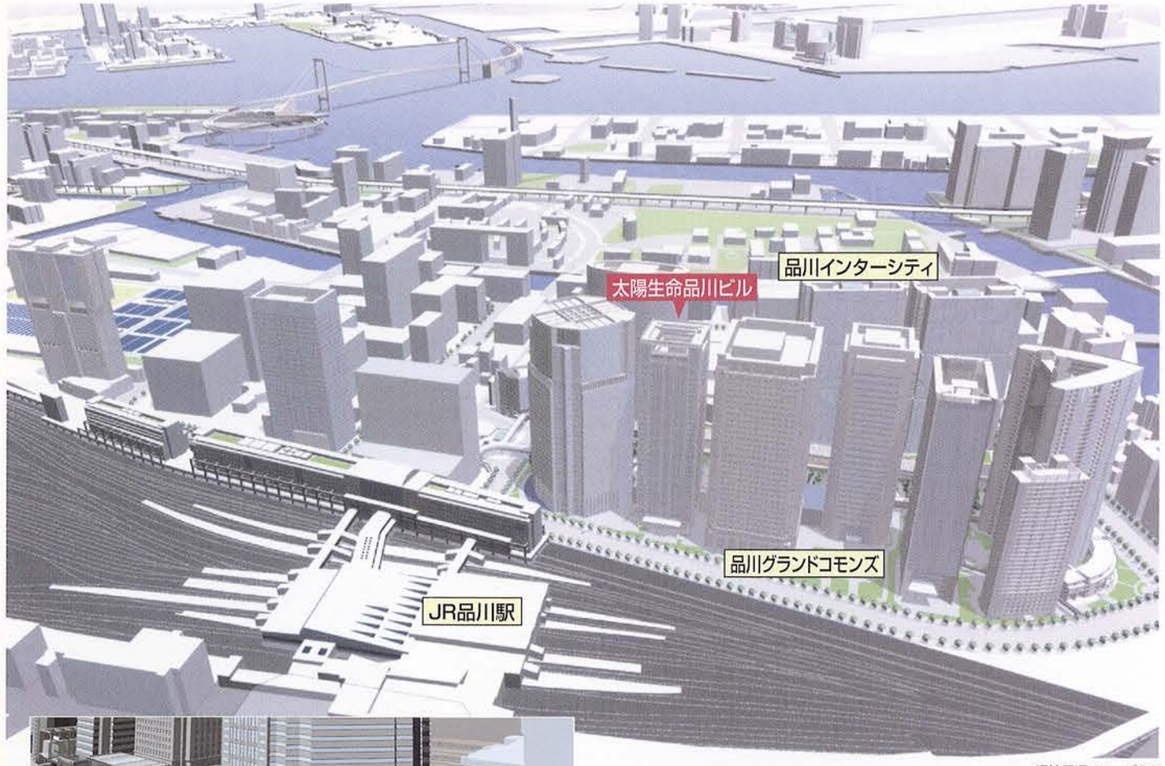


image photo



take office

21世紀を変えていく。品川駅前の高感度ビジネスステージ。



現地周辺イメージCG



スカイウェイ完成予想CG
2階相当に設置される歩行者専用通路。品川駅や周辺ビル群が安全、かつ快適に結ばれています。

東京の新しいビジネス都心として注目を集める品川駅東口地区。

ますますグローバル化する国際都市・東京。そのなかでも、新しいビジネスエリアとして注目を集めているのが品川駅東口地区です。すでに、品川インターシティがオープンし、いよいよ2003年には品川駅東口B-1地区（品川グランドコモンズ）が竣工を予定。日本のビジネスシーンをリードする多彩な企業が、このエリアに本社機能を集約しようとしています。これからの品川地区は、丸の内や大手町に匹敵する重要な拠点として、さまざまな都市機能がさらに集積。都心の新しいビジネスセンターとしての地位を不動のものにしていくはずです。

超高層ビルが立ち並び、多くの人々が行き交う活動的なエリア。

約5.3ヘクタールの品川駅東口B-1地区（品川グランドコモンズ）には7棟の超高層ビルが竣工を予定。品川インターシティにはすでに3棟の超高層ビルが稼動しています。また、品川地区の周辺には天王洲エリアや大崎エリアなどのビジネスゾーンが控えており、このエリアのインテリジェント機能、アメニティ機能はますます高度化、多様化しています。さらに、品川駅西口は客室総数が8,000室を超える都内有数のホテル街区が形成されているなど、「品川」は巨大都市・東京の新しいコアとしての重責を担うことが期待されています。交通の利便性においても、そのポテンシャリティは今後ますます高まっていきます。たんなるビジネス拠点だけではなく、人が集い、憩う快適な都市空間としての「品川」へ。魅力的な街として、この街はつねにイノベーションを続けて行くことでしょう。

■現地周辺マップ



当物件の募集状況に関するお問い合わせはこちら
https://www.take-office.co.jp/contact/



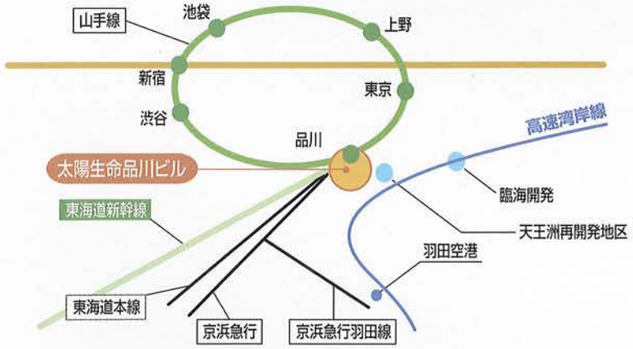
●敷地周辺地図

品川駅を見おろす超高層30階建のビジネス拠点。

太陽生命品川ビルは、この脚光を集める品川駅東口B-1地区（品川グランドコモンズ）の一角を占める超高層インテリジェントビル。オフィスワーカーが快適に過ごせるようにアメニティ機能もより充実させています。駅からの出入りは、「東西自由通路」や「スカイウェイ」により、雨に濡れずにオフィス内に移動できるようになっています。また、ビル内には多彩な商業施設の出店が予定されています。

羽田空港へ、新幹線へ、広域ネットワークの重要な結節点。

「品川」駅は東京の南の玄関口。JR山手・京浜東北・東海道・横須賀の各線、京浜急行線・都営地下鉄線などが乗り入れており、丸の内や新宿をはじめとする都内主要拠点へのアクセスも容易。さらに、羽田空港や成田空港もダイレクトに結んでいます。また、平成15年秋にはJR東海道新幹線の品川新駅もオープン予定。交通拠点としての機能もより充実度を高めます。





羽田空港



東海道新幹線



太陽生命品川ビル

take-office



image photo

オフィスワーカーの生産性をより高める、快適なビジネス環境。

安心して働ける先進のビジネス環境。

快適性、防犯性を考慮して、セキュリティ対策をより充実させました。例えば、ビル出入口には4TVカメラを設け、防災センターで出入りを監視。各テナントの最終出入り口には非接触型ICカードリーダーを設置し、部外者の出入りチェックや施錠・解錠を行います。最終退出者が出た後は、照明、エレベータ、防犯センサーがカードリーダーと連動。照明消し忘れ防止機能やエレベータ不停止機能、機械警備などが自動的に作動するようになっています。また、避難安全性に対しては、特別避難階段附室と非常用エレベータロビーに加圧防排煙設備を設置、万一の火災発生時にも避難ルートを安全に確保します。耐震設計にあたっては、最新の制振技術を採用することにより、阪神淡路大震災クラスの地震にも耐える、より安心度の高い建物構造となっています。

省エネルギーを追求したエコロジー設計。

高効率HIDインバータを採用し、さらに照度センサーによる自動調光を行うことにより、省エネルギー化を図りました。また、OAルーバーの取付をはじめ、2灯から3灯への増設も可能な照明器具を採用し、セクションごとに異なる多様な照明ニーズにきめやかに対応。さらに、全熱交換機、外気冷房、VAV空調方式、外装ガラスの高性能熱線反射ペアガラス等の省エネルギー技術を採用し、「環境・エネルギー優良建築物マーク®」のレベル2として認定されています。

※レベル2:省エネルギー努力が概ね25%以上。

先進ITに対応できる最新通信システム。

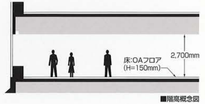
ビジネスニーズの多様化に伴い、通信インフラの多数化・多種化に対応。複数のメガキャリア通信線を引き込むことができます。さらに、最新のITをスムーズに導入できるように、各フロアのEPS内に電話端子盤を設置。レイアウト変更に伴うOA電源配線や通信配線等の工事が容易に行えるように配慮しています。また、EPS扉は通信の信頼度を向上させるために、常時施錠監視を行います。

きめ細かな空調を可能にしたゾーン制御。

1フロアを4区画に分割し、それぞれの区画ごとに4管式空調設備を設置。各空調機はインテリア系とペリメータ系の2系統に別れ、スパンごとに制御する変風量方式との組み合わせにより、多様な室内使用条件に対応できるようになっています。そのため、各フロアに設置するコントローラ(空調機1台ごとに設置)により、各フロア・各スパンごとに空調設備運転を行うことができ、休日を含む時間外において必要範囲だけを空調するなど、きめ細かな調節が可能です。また、オフィス内の水配管を必要としない全空気方式を採用しているため、室内やOA機器への水損事故の心配もありません。

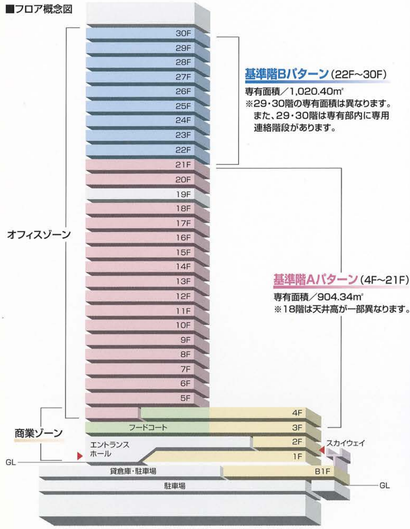
フレキシビリティの高いオフィス空間。

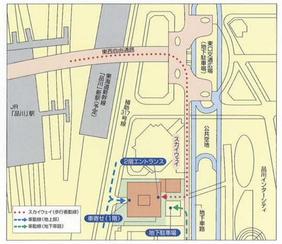
オフィスの天井高は2,700mmを確保し、さらに150mmのOAフロアを装備。コンピュータネットワークの更新や配線変更などにフレキシブルに対応します。コンセント容量は60VA/㎡とし、余裕をもってコンピュータを設置できるように配慮しています。また、オフィス照明の点滅はレイアウトフリー照明制御を採用、レイアウトの変更時でも配線工事が不要で、そのうえ3.2m×3.2mの小区画ごとに点滅設定を可能にしています。



■階高概念図

■フロア概念図







1階エントランス南方向からの完成予想模型

1階・2階連絡用階段部分完成CG



基準階オフィス完成予想CG



フードコート完成予想CG

多様な空間ニーズに対応する、自由度の高いオフィススペース。

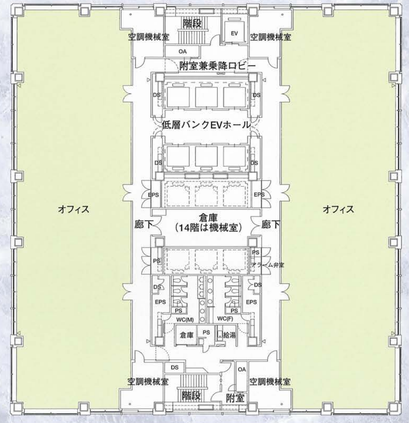
当物件の募集状況に関するお問い合わせはこちら
https://www.take-office.co.jp/contact/



image photo

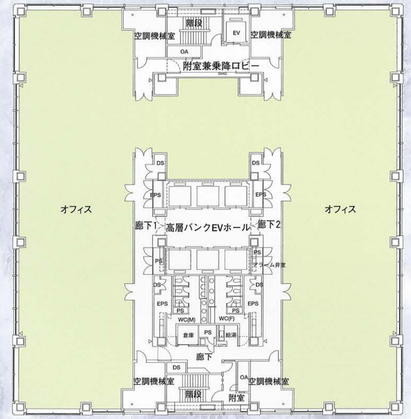
基準階Aパターン(4F~21F)

基準階Aパターンオフィス専有面積／904.34㎡



基準階Bパターン(22F~30F)

基準階Bパターン・オフィス専有面積／1,020.40㎡
(29階専有面積／991.63㎡・30階専有面積／980.25㎡)





基準階廊下完成予想CG



基準階エレベーターホール完成予想CG



基準階WC 内部完成予想CG



18階利用イメージ完成予想CG

※掲載の完成予想CGは図面を基に描き起こしたもので実際とは多少異なります。

take office

当物件の募集状況に関するお問い合わせはこちら
https://www.take-office.co.jp/contact/

建築概要

●名　　称／太陽生命品川ビル
●所 在 地／東京都港区港南二丁目16番2号（予定住居表示）品川グランドコモンズ内
●交　　通／JR「品川」駅、京急「品川」駅、JR東海道新幹線「品川」駅（仮称）とスカイウェイ（仮称）にて直結
●建 築 主／太陽生命
●設計監理／大林組・三菱地所設計・NTTファシリティーズ設計監理共同体
●施　　工／大林組・大豊・栗本・小松共同企業体
●主要用途／事務所・店舗
●構　　造／鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄骨造
●敷地面積／3,811.15㎡
●建築面積／3,062.00㎡
●延床面積／57,273.81㎡
●階　　数／地上30階、棟屋2階、地下3階
●外　　壁／花崗岩打込PC版およびアルミカーテンウォール
●最高高さ／147.8m
●駐車場台数／140台（自走式28台、機械式2段18台、機械式平面往復94台）
●竣　　工／2003年3月末
●基準階貸室面積／Aパターン:904.34㎡（約273.56坪）
Bパターン:1,020.40㎡（約308.67坪）
●階　　高／4.1m
●天 井 高／2.7m
●床 荷 重／300kg／㎡、500kg／㎡（コア側）
●OAフロア／15.0cm
●貸室内仕上／床:OAフロアの上タイルカーペット敷
壁:プラスターボード塗装仕上
天井:岩綿吸音板システム天井

設備概要

●電気設備／受電方式:特別高圧（22KV）3回線スポットネットワーク方式、発電機（非常用ガスタービン、1750KVA）
基準照明:800LX（高効率Hfインバータ）、照度センサーによる自動調光システム
コンセント容量:60VA／㎡
電話設備:建物引き込み2ルート、EPS内に端子盤設置
TV共聴設備:CATV引き込み
衛星通信設備:BSアンテナ
●空調設備／熱源:DHCより冷水・蒸気を受け入れ
空調方式:各階空調機によるVAV方式、全熱交換機、外気冷房
空調ゾーン:4ゾーン／1フロア、1スパンごとに風量調節可能
空調増強対応:各階空調機械室に冷水取出口を設置
●衛生設備／各階便所に感知フラッシュ式小便器、暖房洗浄便座を設置
各階東西空調機械室2カ所に給排水竪管を設置（テナント内ミニキッチン等対応）
●防災設備／スプリンクラー消火設備、連結送水管設備、排煙設備、自動火災報知設備、非常用照明、誘導灯、非常放送、無線通信補助設備
●防犯設備／非接触カードキー方式によるテナント出入口鍵管理システム
出入口ITVカメラによる監視
●昇降機設備／低層階乗用（24人乗、180m／分）6台（内1台身障者対応）
高層階乗用（24人乗、240m／分）6台（内1台身障者対応）
商業用（11人乗、60m／分）1台（身障者対応）
人荷用（15人乗、60m／分）1台（身障者対応）
非常用（21人乗、180m／分）1台

takeoffice

当物件の募集状況についてのお問い合わせはこちらまで

takeoffice

テイクオフィス株式会社

東京都中央区築地 1-9-12

TEL:03-6278-7711

URL:https://www.take-office.co.jp/

takeoffice